



共生ビジョン事業概要

具体的な取り組み 30 事業

10 市町村が互いの特色を認め、尊重し合いながら暮らしやすい豊かな圏域を目指します。また、共生ビジョン懇談会で出された意見などを踏まえ、「できることから着実に」を合言葉に取り組んでいきます。

1 生活機能の強化

医療 地域医療ネットワークの充実

- 上十三地域連携パス・ネットワーク協議会事業
圏域病院間で患者紹介など連携し、機能分担を図り、適切な医療を受ける体制を整備します。
- 十和田湖診療所運営事業

福祉 子育て支援の充実、適切な介護サービス等の提供

- 病児・病後児保育事業
- ファミリーサポートセンター事業の研究・検討
- 保育所広域入所に関する連携
十和田湖畔地区で、住居地以外の保育所の入所を推進します。
- 介護認定審査会事業
- 障害者介護給付等審査会事業



教育 よりよい学習機会の提供

- 図書館相互利用促進事業
- 図書館蔵書充実事業
- 生涯学習情報提供事業
各市町村が実施している各種講座などの情報を共有し、多くのかたが受講できる体制を整備します。
- 英語教育推進事業
小・中学校における英語教育の充実のため、英語指導法に関する研究会やスピーチコンテストなどを開催します。
- 教育事務の委託



産業振興 圏域の魅力を生かした観光の振興等

- 広域観光会議の開催
- 広域観光振興推進事業
圏域内の広域的な観光ルートの開発や地域観光資源の発掘を検討します。
- 十和田湖観光誘客事業
自然にやさしい十和田湖のブランドイメージが全国に定着するよう、エコロジー事業などを展開します。
- 特産品の販路拡大事業

防災・消防 災害に強く、安心して住める圏域

- 防災体制整備・地域防災計画等の情報共有等
- 災害時の消防出動相互応援事業
- 消防指令業務共同運用等事業
※ 8 ページで紹介

ライフライン 十和田湖畔地区の水道サービスの向上

- 簡易水道の共同利用の研究・検討

※共生ビジョンは市ホームページ（行政・財政＞行政・まちづくり＞定住自立圏共生ビジョン）でダウンロードできるほか、市役所新館2階政策財政課で閲覧できます。

2 結びつきやネットワークの強化

地域公共交通 多様な交通手段を利用できる圏域

- 圏域公共交通会議（仮称）の開催
- 生活交通路線維持事業
路線バスやコミュニティバスなどの
- 運行事業者への支援を行うほか利用促進を図ります。
- 青い森鉄道利用促進等事業

インフラ整備に関する要望活動等 利便性向上のための道路や空港の整備促進

- 道路等のインフラ整備に関する要望
- 三沢空港振興会事業

公共施設 運動施設や文化・社会教育施設等の相互活用促進

- 公共施設の相互利用促進事業
圏域住民が圏域内の公共施設を相互に利用できる環境を整えます。

文化・芸術 美術館や記念館等の連携

- あおもりアートぐれっとパス事業
十和田市現代美術館、三沢市寺山修司記念館、七戸町立鷹山宇一記念美術館が連携し、共通パスポートの販売や広報などを行います。



圏域内の交流促進 情報を共有し、圏域住民の交流を促進

- イベント交流の促進
圏域内のイベント情報の周知宣伝を行い、相互交流に取り組みます。

3 圏域マネジメント能力の強化

人材育成 職員の資質向上とネットワークの強化

- 職員研修交流事業
- 職員人事交流事業